

# いのちを考える音楽会

村上 彩子氏 資料

## 語りと歌

### 演奏

#### 村上 彩子 (むらかみ あやこ) 氏

ソプラノ歌手

#### 略歴

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業  
2007年 東京藝術大学音楽学部声楽科卒業  
2019年 関西二期会準会員



#### 受賞歴

全国ソリストコンクール優秀賞、文部科学大臣賞、大阪国際音楽コンクール奨励賞、アジア国際音楽コンクール奨励賞、万里の長城杯国際音楽コンクール入賞 他

#### 活動歴

日本大使館コンサート (ルクセンブルグ)、日韓国際文化交流リサイタル (韓国)、ソフィアフィルハーモニー管弦楽団との共演 (ブルガリア)、台湾国民党総裁隣席の会にてサロンコンサート開催、諸外国でのリサイタル (フランス、中国、ウクライナ)  
平成28年、第53回中国地区児童養護施設研究協議会 記念講演会にてリサイタル  
平成29、30年、子どもの虐待防止ネットワーク鳥取主催 総会記念講演会にてリサイタル  
コンサート収益にて児童養護施設、被災地支援を続けている  
カンボジアに50本の井戸を建設  
平成18年より学校、企業、病院、官公庁等に主催頂き、720回のコンサートを開催、約11万人が来場した

#### CD

作曲家中田喜直選集「21世紀に遺したい歌」CD付楽譜 (カワイ出版) 「BLUEMOON祈り」「小さな赤いPIANO」

### いのちを考える音楽会

村上 彩子

教員である両親から6才～18才まで虐待を受けました。

父からは殴る、蹴る。母親からは暴言を受けました。小さな頃から、両親の外面と内面との大きな格差に疑問を持ち、また教員という職業に不信感のみを抱いて育ちました。自殺をいつも考えていました。絶対、生き延びると決め、18歳で大学生となり、大学で家を出てやっと暴力から逃れることができました。父が火事を起こした14年前、暴力が再発しましたが、天罰でしょう。自らの事故により父は障がい者となり、私は暴力から免れることができました。母は今も暴言を吐きます。

広島県生まれの私は、戦争や原爆の学びが頻繁にありました。戦争という愚かな歴史に怒りを持って持つほど結局、戦争を起こす原因は人間の本能の中の征服欲、自己顕示欲などが根本にあるように思えてなりません。それは家庭内で起こりうる暴力と何ら変わりない。家庭内虐待の原因は、社会に対する憤り、自分自身の能力の無さに起因するコンプレックスを認めたくない気持ち、職場での不安やストレスが引き起こすような気がしてなりません。コンプレックスを克服する努力、思考を働かせずして、ストレス発散に安易に弱いものを殴る。決して強いものには向かいません。

加害者は自身の能力の低さ、理性と倫理観の欠如を正当化する為、更に自身の罪悪感を軽減させる為、嫉という心地好い大義名分が必要なのです。加害者は小さな家庭の中での征服欲、自己顕示欲を安直に手に入れることぐらいしか、自己肯定力さえも無いのだと思います。

そして年を経るごとに、加害者は自身の行為を簡単に忘れ去ります。被害者は永遠に忘れられません。これは家庭内でも戦争も同じだと私は思うのです。私が平和コンサート人権コンサートなどを続けるのは、自分が12年間受けた暴力への怒り。戦争で無理矢理死ぬと命じられた若者の無念と憤りは、殴られ続けた私の憤りと怒りに通じるのです。

後遺症に苦しむ自分に縛られ嘆き、治療に励んでも、もう時間は子どもには戻せず、親も何ら変わりません。被害者は殴られて傷つき、更に私の両親においては、殴ったことを嫉と正当化し、すっかり忘れています。そのことで2度、3度の傷を受けてきました。殴られ人生を狂わされた上、二次被害も受けてしまうのです。心身に現れる後遺症を治癒する薬を、なぜ被害者である私が飲まなければならないのか？私には未だ全く理解できません。将来、薬の後遺症が出た場合、更に私は傷つきます。親からどんなに時間と距離を離しても、後遺症により人生を狂わされます。

私は後遺症があろうが薬には頼らず、小さな頃の自分を自分の力で救ってやる為に自力で大学受験をし生き治しました。昔から渴望していた両親からの愛は、親が変わらないのだから不可能だと嫌というほど悟りました。愛情はもらえなくても、自身が愛情を注げる者になろうと、被災地支援、児童養護施設支援を始めました。負の記憶を自らの意志と行動で美しいものに変換させてやりたいと強く願います。そうしなければ、謝っても謝っても許してもらえず、殴られて泣いた小さな時の私が、今も心の中で「私の健やかな人生を返せ」と悔しくて泣くのです。

虐待の被害者が一人生き延びる為には、自立できる能力、技術を自身につけることが大事だと考えます。私自身の虐待の経験は平和コンサートの開催。また自殺したかった子どもの頃の思いから命を粗末にしない、命の尊厳を訴えるコンサートの企画に繋がり、この12年間全国で720回続けています。全てのことに意味がある。親に感謝しなさいと幸せに育った多くの方は簡単に言います。

私は虐待されたことに、良い意味など何一つ見つけられません。私のような子どもが一人でも少なくなるように願い歌っています。

そして虐待の経験を口にし始めた16年前から、今は虐待を信じてもらえなくても、時代は必ず私に近づいてくると確信していました。その時が正に今なのだ確信しています。

子どもは全て幸せになる義務があると思っています。

### 村上彩子プロフィール

- ◆広島県福山市出身。◆大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。
- ◆2007年 東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、リョービ(株)浦上奨学会より奨学金を受ける。
- ◆第5回大阪国際音楽コンクール奨励賞受賞。◆第15回全日本ソリストコンクール優秀賞受賞。
- ◆文部科学大臣賞受賞。◆アジア国際音楽コンクール奨励賞受賞。
- ◆尾道市立美術館【戦没画学生慰霊美術館無言館、遺された絵画展】の中で戦没画学生慰霊演奏会を企画、奉唱。演奏会の中で地元神辺町出身の童謡詩人、葛原しげる氏の次男、葛原守(東京藝大卒)氏の遺作を遺族より託され奉唱。
- ◆岡山市デジタルミュージアム無言館特別展にて同演奏会を開催、中四国地方を中心に反響を得、NHK、新聞各社に度々掲載。
- ◆第28回霧島国際音楽祭、アンナ・トモア=シントウ氏マスタークラス受講。
- ◆広島交響楽団と共演。◆岐阜県主催・新作オペラに出演。
- ◆京都フランス音楽アカデミー、ペギー・ブーヴレ氏(パリ・エコール・ノルマル音楽院教授)マスタークラス受講。
- ◆鹿児島県知覧町公民館主催【特攻隊に捧ぐ村上彩子平和コンサート】開催。南日本新聞全県版に掲載。
- ◆岡山県笠岡市主催・笠岡市非核平和都市宣言25周年記念、笠岡市人権教育講演会【村上彩子平和コンサート】開催。
- ◆広島県福山市主催・福山市2010市民平和のつどい第56回市民平和大会【村上彩子平和コンサート】開催。
- ◆戦後65年村上彩子平和祈念コンサートを広島で企画開催。被爆証言者を訪ね、証言に基づく脚本、演出、演奏を行いテレビ、新聞各社10社に掲載。
- ◆韓国釜山ウルスク文化会館にて韓国機会の学塾、四国政経塾主催【村上彩子リサイタル】開催600名の来場者を得、好評を博す。
- ◆中国洛陽市にて岡山市日中友好協会主催記念行事で演奏。申窪村希望小学校にて演奏。
- ◆台湾国民党総裁臨席の会にて演奏【サロンコンサート】開催。

- ◆ブルガリア、ウクライナにてオーケストラと共演。
- ◆フランス、コンサートに出演。◆在ルクセンブルグ日本大使館主催、国際交流コンサートに出演。
- ◆福山市市制100周年記念オペラに出演。
- ◆バッハ【カンタータNr140】、マーラー【子どもの不思議な角笛】、オルフ【カルミナ・ブラーナ】、ヘンデル【メサイア】のソリストを務める。
- ◆東日本大震災チャリティーコンサートを6回企画開催。100万円の義援金を学童、妊婦、母子家庭に支援。
- ◆臨済宗妙心寺派薪流会主催・岩手県陸前高田市、大船渡市仮設住宅6ヶ所でコンサート開催。
- ◆岡山生と死を考える会主催・第22回生と死を考えるセミナー【村上彩子コンサート】開催 作家、柳田邦男氏と共演。
- ◆黒住教立教200年村上彩子コンサートを岡山 宗忠神社、神戸、姫路で開催し収益を震災遺児の学習支援【公益財団法人みちのく未来基金】に寄付。
- ◆国際ソロプチミストイースト愛媛主催にて【夢を拓く村上彩子チャリティーコンサート】。西日本リジョンで3賞受賞。
- ◆呉大和ミュージアム村上彩子平和コンサート、岡山県PTA連合会主催・第31回幼小中高研修大会、第31回世界連邦岡山県教育者大会 世界平和祈念コンサート、日本赤十字社岐阜県支部主催「献血50周年感謝の集い」、日本女性会議2015倉敷、第41回日本診療情報管理学会、第22回日本臨床脳神経外科学会全国大会、岡山県病院協会優良職員表彰式、第53回中国地区児童養護施設研究協議会、2017、2018年子どもの虐待防止ネットワーク鳥取主催、総会記念講演会にてリサイタル、講演
- ◆エーザイ(株)社員研修として薬害防止リサイタルを8年間20回開催。
- ◆第一三共ヘルスケア(株)、ENEOS、ラジオCM放送。パイオジェンジャパン(株)の東京本社エントランス壁面に動画起用。
- ◆フィリピンでボランティア演奏。
- ◆岡山旭ライオンズクラブ認証50周年記念【村上彩子チャリティーコンサート】での収益でカンボジアに井戸50本の建設費を支援。
- ◆NHK総合【おはよう日本】で特集、BS1【列島ニュース】で再放送となる
- ◆(株)致知出版社発行、月刊誌【致知】「第一線で活躍する女性」にて三頁の掲載となる。
- ◆フジテレビ「ザ・ノンフィクション」で2度に亘り特集番組となる。
- ◆2006年より学校、病院、官公庁、企業等全国で720回のコンサート依頼を頂きコンサート開催。来場者は11万人を超える。社会的な音楽活動は、新聞掲載70回を超える。
- ◆関西二期会準会員。

【CD】「中田喜直作曲 21世紀に歌い継ぎたい名曲⑥⑦⑧巻CD録音(カワイ出版)」、  
「BLUEMOON-祈りー」、「赤い小さなピアノ」発売。

村上彩子 オフィシャルサイト <http://www8.plala.or.jp/bluemoon/profile.html>

Facebook <https://www.facebook.com/ayako.bluemoon>